

# ～今、市民の森では！～



作成:NPO 法人 ハヶ岳森林文化の会 森林観察学習部会  
(Tel: 0266-75-1772 Mail: shinrin\_bunka@yahoo.co.jp)  
掲示許可:茅野市 生活環境課 環境保全係

毎年、一般募集して結成した月例観察会メンバーにより、月一回の月例観察会を行っています。そのメンバーから市民の森を散策される皆さんへ、メッセージをお届けします。市民の森の現在の様子(咲いている花、飛んでいる蝶など)をお伝えしますので、ご参考に、気持ちの良い散策をお楽しみください。月例観察会は、1回参加も受け付けております。お問い合わせは 75-1772。

茅野市 市民の森ガイドブック「市民の森に集う」(新書版144ページ)は茅野市役所 生活環境課 環境保全係で無料配布しております。是非、散策のお供に！

## 今月の観察会 (☆925)

今月の観察会はなかなか収穫のある散策でした。  
ヤブデマリやギンランの印象的な白い花。頂上付近では、珍しい姫ハギの赤紫や、ピンク色の紅花一葉草、筆リンドウの愛らし小花などが丁度見頃でした。黄羽根ツトトンボは美しい色彩の羽根と角が魅力的な虫でした。沢山の小鳥達のさえずりも聞くことができました。

## キバネツトトンボ

キバネツトトンボを見たかったが、おもうようにならないのが自然です。  
天気や気温や出没するタイミング等。地道な観察と情報の交換が必要な。(吉)



## Ⓚさんの観察日記

- ・ヒメハギ満開。濃紫の花の生きることへの賛歌を感じる。
- ・キビタキ雄の美しい姿と声。見惚れ、聞き惚れました。
- ・ワラビは夕食のおかずに。吉田山ありがとう。
- ・新緑の季節、樹々の間をわたる風の心地良さ。ハルゼミも鳴き始め、いよいよ山を楽しむ季節。嬉しいな。けど、忙しいな！
- ・キバネツトトンボ、美しいけど、幼虫は肉食!!
- ・ヤブデマリの花を最後に見た。素晴らしい花、心洗われる。

## 観察会風景 (悦)

鳥の観察をする人、イケマのアサギマダラの卵を観察する人、色々だけど、自然を愛でる気持ちは同じ！



## 今日の収穫 (K.N)

今日の観察でいちばんに残ったのは、エゾノコリンゴとズミの見分け方でした。今まではこれといった決めて無く困っていました。今日の説明で納得です。フデリンドウやギンランにイチヤクソウなどを観れて懐かしく思いました。高山植物より少し標高の低い山野草類がこれから楽しみです。昆虫や野鳥にも興味を持って観たいと思います。



## 贅沢な時間 (大谷)

地面を這う草、背の高い草、低木から高木とそのまわりの虫や鳥。ゆーっくり歩けば豊かな自然がいっぱい感じられてとってもお得で贅沢な時間でした。

## 増える楽しみ (mitty)

- ・可愛くて見のがしそうなタチイヌフグリ。オオイヌフグリにそっくりな青い花はじっと見ても小さすぎて形がわかりにくい。言われてみてこんな可憐な花を知ることができて又楽しみが増えました。
- ・次に見たタニギキョウはしっかり白い花を閉じて陽がささない中眠っている。これも可憐で好きな花。
- ・後翅の目の模様に「ヒ」のような印が入っているエゾヨツメ。とっても模様のはっきりしていてきれい。どうやら気温が低すぎたせいかもしれないと観察し易かった。
- ・アサギマダラの産卵を目撃。初めて直に産卵を見て感動。

## 昆虫 (馬)

- イケマ葉裏のアサギマダラ卵
- アサギマダラの産卵
- <頂上付近>
- ミヤマセセリ♀
- キバネツトトンボ
- ツチハンミョウ
- ヒョウモンチョウ類の幼虫
- エゾエノキ葉裏のテングチョウの幼虫
- エゾエノキ枝又のオオムラサキ幼虫
- エゾヨツメ

## 出現鳥 (小林2人)

- サンショウクイ
- シジュウカラ
- イカル ● カワラヒワ
- ヒヨドリ ● コガラ
- キビタキ ● ノジコ
- センダイムシクイ
- ウグイス ● コルリ
- ハシブトガラス ● アカゲラ
- ホオジロ 14種

キビタキがサービスマンにきれいな姿が見られてよかったです。来るたびに新しいことを教えていただき楽しいです。



ホオジロ

## いらないもの見つけた!!

ゴミは必ず持ち帰って。山にはいらない。(su)



(su)さんお持ち帰り、ご苦労様です。(悦)

ヤブデマリ→ガイドブックP83



su

● ヤブデマリの花の清そなこと！初めてみました ヤブデマリ。ヤブの中にあるから？花の上品さはヤブには にあわない(su)  
● 歩き疲れた頃、木々のあい間にひっそりと咲くヤブデマリに出会いました。うす暗い中で白く輝く蝶の様な花。ほんのりと甘い香り。疲れもふっ飛びいやされました。(Fu)

サワガニ (KK)

川沿いにサワガニがいました。(意外と大きかった)

★ 今日のなんでかな～？ (矢)

山頂で鳥と蛙、異なる界にもかわらずそっくりな部分を発見！



鳥は樹木のみならず、都会の建物の壁にも繁茂している。なんでかな？よく見ると鳥の先端に吸盤がある。雨蛙は田圃の生き物と思っていたが、ナラの木に張り付いている。なんでかな？よく見ると水かきがほとんど無く吸盤がある。両者の吸盤、仕組みは異なると思いますが、よく似ていませんか？不思議ですね。

オオムラサキの幼虫 (悦)

幼虫はエゾエノキの枝にいました。まだ緑の葉を食べていないのかな？



su

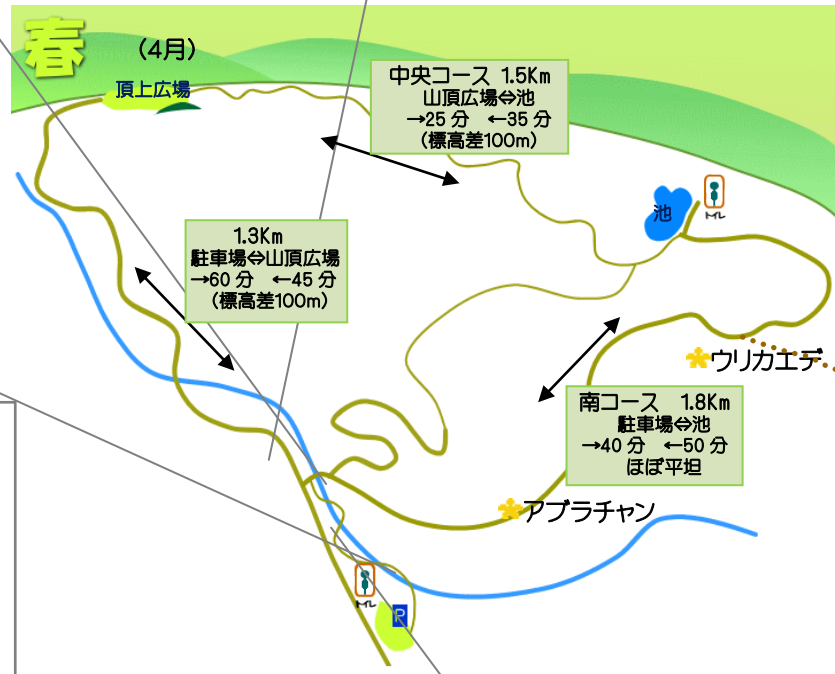
(馬) 枝分岐部上の越冬幼虫は、若葉をサクサクたべて成長して越冬後最初の脱皮で緑色幼虫になり、その後は葉上生活にもどります。なお、脱皮前は褐色なので食餌時以外は、目立たぬよう枝分岐部で擬態して休憩していると思われます。

エゾヨツメ (mitty)

エゾヨツメは翌日我家でギンランの植え替えをしていたら、枯葉の上で休んでいるのを発見。観察会で教えてもらっていなかったら、枯葉にまぎれて見つけれなかったでしょう。



mt



イケマの葉裏チェック (悦)

駐車樹付近のイケマの葉裏に、高い確率でアサギマダラの卵が付いています。無事、空を飛べますように！



e

何事も勉強 (望)

● 同類の樹木ズミ、カエデ類、ツツジ類等の違いがよく分かり大変勉強になりました。  
● アサギマダラの食草イケマの葉裏の卵を教えていただき感謝です。そのアサギマダラの産卵シーンを見られ最高。

小さな花のオンパレード！

タニギキョウ、ニョイスミレ、ムラサキサギゴケ、フデリンドウ、ヒメハギも見られたよ。(su)



e

タニギキョウ→ガイドブックp68



e

ニョイスミレ→ガイドブックp77



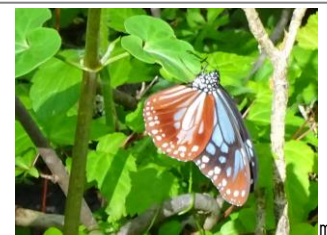
e

ムラサキサギゴケ→ガイドブックp75



e

ヒメハギ



mt